

# 民間のヤングケアラー支援に関する実践報告会

～ケアを担う子ども・若者と家族を取り残さないために～



ヤングケアラーを  
知っていますか？

2022

8.31 水

13:00 ~ 15:30

Zoom ウェビナー

日本語字幕あり

無料

申込 QR コード



※お申し込み締め切り  
8月30日(火) 17時まで

申込フォーム : <https://zoom.us/webinar/register/WNsAH02M0mQfquPjq9mB0PWw>

「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的におこなっている18歳未満の子どものことを指します。(18歳以上の若者のケアラーのことを「若者ケアラー」と区別し呼ぶ場合もあります。)家事や世話の責任を抱えることで、自分の時間が持たず、友人関係や学校生活、進学・就労等においてさまざまな困難を抱える場合があることから、近年、ヤングケアラーを取り巻く問題は大きな社会課題のひとつとなっています。

日本財団では、子どもたちが家庭内のケア負担を抱え込むことなく、家族と、自分自身のために必要なサポートにつながることで、社会の実現を目指し、2021年度からヤングケアラー支援に関する取り組みを開始しました。

本ウェビナーでは、基調講演や民間の取り組みに関する実践報告を通じ、ヤングケアラーを支えるために必要な取り組みについて、考えます。

## 第二部 14:10 ~ 15:30

ヤングケアラー支援に関わる民間団体6団体(日本財団助成事業実施団体)より、それぞれの取り組みについての実践報告を行います。

- 日本財団の取り組みについて
- 民間の取り組みに関する実践報告  
(団体紹介・活動報告等)

一般社団法人日本ケアラー連盟  
一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会  
全国児童家庭支援センター協議会  
一般社団法人ヤングケアラー協会  
学校法人立命館  
特定非営利活動法人 Link・マネジメント

※プログラムは、都合により変更になる場合がございますので予めご了承ください。

- 質疑応答
- クロージング

## 第一部 13:00 ~ 14:05

ヤングケアラー支援の現状や課題を、①専門家、②当事者、③支援者の立場からお話いただきます。

- 主催ご挨拶 吉倉和宏(日本財団常務理事)
- 基調講演① ヤングケアラーの現状と支援の課題  
斎藤真緒氏(立命館大学産業社会学部教授)
- 基調講演② 当事者から見るヤングケアラー  
河西優氏(立命館大学大学院社会学研究科修士3回生)
- 基調講演③ 社会的養護の視点から見るヤングケアラー  
～支援の現場から～  
橋本達昌氏(全国児童家庭支援センター協議会会長)

担当：日本財団 ヤングケアラーと家族を支えるプログラム

〒107-8404 東京都港区赤坂 1-2-2

電話：03-6229-5111(代表) メールアドレス：kodomokatei@ps.nippon-foundation.or.jp